

エリア支援保育所からお知らせ

R7年7月

こんにちは、高蔵ユニットです。エリア支援保育所では「保育の質の向上」のため、熱田区の教育・保育施設等が、お互いに学び合えるように企画・調整をしています。

6月2日(月)には「地域型保育事業所施設長による情報交換会」、6月24日(火)には「看護保健職による情報交換会」が行われました。話し合いについてお知らせします。

高蔵保育園エリア支援保育所
TEL・FAX (052) 671-2020
宮西保育園エリア支援保育所
TEL・FAX (052) 682-6501

グループ討議・交流
一部を紹介します

『地域型保育事業所施設長による情報交換会』

○業務のマニュアル等(見える化)の作成について

・・・「電話の出方」などはマニュアルを作成し、紙面化している。業務について、やることは「リスト化、見える化」できるが、マニュアル化は難しいことも多い。子どもに合わせて行動を変えていく、職員みんなで話し合う時間が大切。

○不審者への対応について

・・・「地域の人とのコミュニケーション・情報共有」を大切にし、事前に避けられるものと良い。警察への相談も必要である。

○外国籍の家庭とのコミュニケーションの方法について

・・・文章の言語を変換するアプリ等の情報交換。



『看護保健職による情報交換会』

グループ討議・議題
一部を紹介します

○薬の預かりと与薬について

- ・ムヒやワセリンの取扱いは、どうしている？
- ・預かりの際は？ →必ず担任に引き継ぎ、投薬の際は複数人で確認するようにしている
- ・ホクナリンテープはどうしている？

○健康教育をどのように実施している？

- ・毎月幼児クラスは身体測定後に話をしている。内容については保育士と相談している
- ・性教育について
 - ・・・ プール前にプライベートゾーンについて話をしている。
 - ・・・ 自分の体も心も大切にしようという事が大切。
 - ・・・ 日々の生活の中で身に着けていけることを大切にしている

